

被災者へくみんなへのメッセージ

被災者の皆さん 日本中のみんな 世界中のみんな 元気ですか。  
私も元気です。

三月十一日十四時東北関東大震災発生時、

あなたはこの事をどう思いますか。

私は、この事を初めてでこわがっていました。

私が初めて経験した避難生活、

避難生活の中でこう思う人もいました。

「いつ古郷に帰れるの」

「早く帰りたい」

「戻りたい・・・戻れない」

「家族は無事だろうか」

「原発と政府は何をやってんだ」

被災者の皆さんは避難生活に苦しみ、憎しみ、不安、

悲しみにかかえています。

あなたは、この事をどう思いますか。

私は助けたいと思っています。

大津波によって破壊された町と古郷

自然の怒りと悲しみ、そして自然の猛威

家族の安否、息子や夫婦を亡した悲しみ

家が破壊され、財産を全て亡くして号泣した人もいました。

破鏡不照になったものは元に戻れません。

この事で被災者はみんなすごく悲しんでいます。

新しいことを見つげるためにはこの事を乗り越えていかなければなりません。

どうか、みんなの力を一つにして希愛勇元友の力で

被災者を助け合い、安否不明な人々を無事で願いましよう。

被災者のみなさん、日本中のみんな、世界中のみんな、

元気でやっついていってください。

福島県双葉郡大熊町

栃本 翔太